

宮城県東松島高等学校 学校だより

オアシスの風

令和8年1月30日発行 第86号

東松祭 10月24日(金)・25日(土)

祝福の鐘が鳴る学校で



「祝福の鐘が鳴る学校で」のテーマのもと、東松祭が盛大に開催されました。

1日目は校内発表でした。はじめに東松島市出身のバイオリニスト鹿嶋静さんをお迎えし、生演奏をしていただきました。その後、ステージ発表やコスプレ・カラオケ大会が行われました。出場した生徒の皆さんが、全校生徒の前で堂々と発表している姿がとても印象的でした。

2日目は一般公開として、講堂ではステージ発表、校舎内・西体育館では模擬店の出店や作品等の展示が行われました。HRや部活動のメンバーが集まり、おにぎりやからあげ、お弁当や飲み物、駄菓子等の飲食物や、手作りの雑貨を販売する模擬店を出店しました。射的や輪投げ等のゲームコーナーを設置している団体もありました。また、授業や部活動で制作した作品が展示されました。一般公開が終了した後、講堂でビンゴ・クイズ大会が行われました。大いに盛り上がり、2日間の東松祭が幕を閉じました。



豚汁支援 (PTA 会員研修会) 10月31日(金)

PTA がみんなのエプロン隊の方々と協力して、生徒への豚汁支援を行いました。昨年度に続いての活動で、調理した豚汁は芸術鑑賞会が始まる前に生徒に配られました。

この豚汁支援を楽しみにしていた生徒も多くいたようで、何杯もおかわりしている生徒もいました。



創立20周年記念芸術鑑賞会 10月31日(金)

今年度の芸術鑑賞会は創立20周年を記念し、陸上自衛隊東北方面音楽隊の皆様に来ていただきました。約50名の音楽隊の迫力のある演奏やユーモアのあるトークもあり、あっという間の1時間でした。アンコールも含め全10曲を披露していただき、普段なかなか聴くことのないプロの演奏に浸ることができ、豊かな感性を養うことができる貴重な機会となりました。

演奏終了後、代表生徒から熱のこもったお礼の挨拶と花束贈呈が行われ、その後のアンコールでは教師と生徒で向き合いながら校歌を歌うなど、最後まで楽しませていただきました。



創立20周年記念式典 11月7日(金)

創立20周年記念式典が行われました。これまで東松島高校に力を尽くしてくださった方々へ感謝状が贈呈され、様々な方々からご祝辞をいただきました。記念講演会では、東松島高校の立ち上げに携わった初代教頭を務められました山村悦夫先生を講師にお招きし、東松島高校がどんな思いで生まれ、どのようにしてスタートをきって行ったのか、数々のエピソードを話していただきました。東松島高校の20年の歴史を感じる一日になりました。



避難訓練(火災) 11月12日(水)

はじめに火災発生を想定した一次避難訓を行いました。I・II部、III部それぞれ、校舎から校庭へ速やかに避難しました。避難後に教頭先生と東松島消防署の方から講評をいただいた後、初期消火の訓練として、消火器の使い方を学びました。次に、津波を想定した二次避難の訓練を行いました。第二次避難場所に指定されている三陸自動車道の歩行者入口まで実際に歩き、避難経路を確認しました。災害発生時に学校全体が安全かつ迅速に避難できる体制を確立することができました。



宮城県東松島高等学校

〒981-0503

宮城県東松島市矢本字上河戸 16

電話 0225 (82) 9211

FAX 0225 (82) 2021

URL <https://higashi-matsushima.myswan.ed.jp/>

